

## 授業の詳細がわかる『授業デザイン案』（小学1年生国語）

～オクリンクで文の構成を掴み、身体活動で説明文の理解を深める実践～

### 1 単元名

よんでたしかめよう「うみのかくれんぼ」

(光村図書「こくご 一上 かざぐるま」)

### 2 単元の指導目標

- (1) 文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。
- (2) 事柄の順序など情報と情報の関係について理解することができる。

### 3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現等	主体的に学習に取り組む態度
・事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。	・文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。	・事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えようとしている。

### 4 本単元の POINT

本教材「うみのかくれんぼ」は、海の生き物が身を隠す様子を「かくれんぼ」と表現し、「はまぐり」「たこ」「もくずしよい」について、何がどのように隠れているかを述べる説明文である。「なにが、どこにどのようにかくれているのでしょうか」という問いに対しての答えが、3種の生き物について同じ文型で述べられているため、重要な語や文をつかみやすくなっている。さらに、それぞれに場所・特徴・隠れ方を示す写真も添えられていて、QRコードを読み取ると動画も見られるようになっているため、視覚的に捉えやすい。

### 5 単元（全8時間扱い）

- (1) 本時（第6時）までの学習記録

第1時 全文を読み、内容の全体を捉えて初発の感想を持つ。

第2時 単元の目標をおさえ、説明文の構成をつかむ。

第3・4時 はまぐりがいる場所、特徴、隠れ方を読み取り、大事な言葉を抜き出してカードに整理する。

第5時 たこがいる場所、特徴、隠れ方を読み取り、大事な言葉を抜き出してカードに整理する。

- (2) 本時について

●本時

第6時

●目標

「もくずしよい」がどこでどのように隠れるのかを読み取り、その工夫を捉えることができる。

●本時の学習計画

- ・本文から「もくずしよい」がどこでどのように隠れているかをオクリンクカードに正しく抜き出して書く。
- ・わからない時は、友だちのカードを見てヒントを得る。
- ・グループ活動で「もくずしよい」になりきり、身体を動かすことで理解を深める。
- ・実際の「もくずしよい」の映像を見て納得し、生き物が隠れる理由に意識を向けさせ、次回のまとめに促す。

●本時の評価規準

「もくずしよい」がどこにどのように隠れているかを正しく抜き出して書ける。

(3) 本時後の学習計画

第7時 「うみのかくれんぼ」に出てきた生き物の知恵について整理し、ほかの生き物について調べる。

第8時 調べたことを「かくれんぼカード」にまとめ、友だちとカードを読み合う。

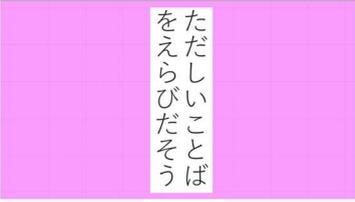
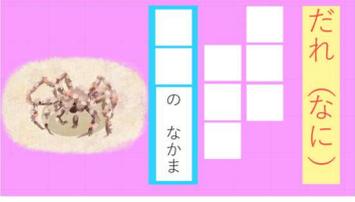
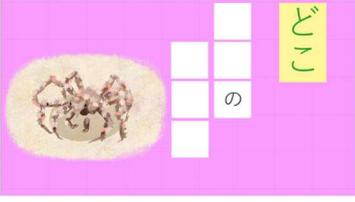
6 本時（全8時間中の6時間目）

(1) 本時の目標

「もくずしよい」がどこでどのように隠れるのかを読み取り、その工夫を捉えることができる。

(2) 本時の展開

時間	○学習内容 ・学習活動 T：教師 C：子ども	○指導上の留意点 ★評価	ミライシード活用 POINT
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までの学習を振り返る。</li> </ul> <p>T：はまぐり、たこがどこでどのように隠れていたかを確認しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のめあてを確認する。</li> </ul> <p>T：3つ目の海の生き物はだれでしょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○提示物の活用。</li> <li>○Chromebook に事前にログインさせておく。</li> </ul>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【めあて】もくずしよいは、どこでどのようにかくれているのかをよみとろう。</p> </div>			

<p>展開 (25分)</p>	<p>・個人で本文を読んでカードに書く。 だれ：もくずしよい どこ：いわのちかく どのように：はさみでかいそうなどをちいさくきって、からだにつけてへんしんする</p> <p>・わからなかったことを班の人に相談したり教え合ったりする。 C：ここを見ると書いてあるよ。</p> <p>・もくずしよいになって変身してみる。 カードで確かめたことを、もくずしよいになって4人でやる。</p>	<p>○オクリンクでカードを一斉配布する。 ○一人で考えた後、班で確かめ合えるようにする。</p> <p>★もくずしよいがどこでどのように隠れているかを正しく抜き出して書ける。</p> <p>○提出BOXを公開し、早く終わった児童に、友だちのカードを見てよいことを知らせる。</p> <p>○協力してなりきり、互いの理解がずれたときには本文に立ち戻るように声をかける。</p>	<p>○共有したカード </p>     
<p>まとめ (10分)</p>	<p>・実際のもくずしよいの映像を見る。 ・次時の見通しをもつ。 T：こんなふうに変身しているんだね。かくれんぼ遊びをしているのかな？ C：遊びじゃないと思うよ。</p>	<p>○動画を活用する。 ○生き物が隠れる理由に意識を向け、まとめをしていくことを知らせる。</p>	

(3) 授業評価の観点 (事後検討会の議題例)

- ・重要な言葉、表現を正しく抜き出す手立てとしてオクリンクのカード活用は有効であったか。
- ・「なってみる」活動は、説明文の理解と対話的な学びに有効であったか。